

# 東日本大震災の現状

4月7日(木)



←東日本大震災の現状を  
確かめるべく・・・

「宮城県仙台市泉区」に  
行って来ました。

お世話になったお店さんの方に話を  
聞いてみたら、

野菜が不足し、商品の値段は倍に膨れ  
上がり、買うことができず、

・・・パンを買いたくても1個買うの  
に5時間もかかる・・・というこ  
とでした。

大変な状況の中、商品が安くなるど  
ころか高くなるという事や、寄付した義  
捐金や物資がなかなか必要な人に届  
かない・・・という事で、今回、メン  
バーを募って、行くことにしました。

現状を実際に見て触れる事で、テレビ  
で見るのと聞くのと違う印象を持ち  
ました。

あおぞらで集めた大切な皆さんから  
の義援金はこうして、知り合いのお店  
さんや非難している方々への物資と  
してきちんと活用させていただき、き  
ちんと手渡されました。

※仙台市泉区

知り合いの方のお店

窓ガラスがわれて

壁がヒビわれています。





※フェリーふ頭  
鉄塔が傾いています。  
津波の力が強く  
ジャスコの屋上に逃げ  
た方しか助かりません  
でした。



※キリンビール工場  
車の山。  
ガソリンが抜かれています。ナンバープレートの  
ない車は亡くなった方がいるため、身元確認で取  
り外されたようです。

被災地の方々に、皆さんの義援金で購入した商品や品物、食材、などをお渡しした後、お昼は現地で「そうめん」「うどん」「ホタテのまぜごはん」「おはぎ」などいただき、温かい気持ちになりました。食べる事ができる事は当たり前の事ですが、本当に幸せだと感じます。今回の事でいろいろ考えさせられました。生かされている事の意味や、生きるという事がとても素晴らしい事を実感し、考えました。そして、通常、義援金や物資などは、被災地へそのまま送られると思っていましたが、時間がかかりすぎていて、自分たちで手渡しできた方が早くに必要な方々に品物が回っていくという事もわかりました。今後、また義援金の活動をして、必ず被災地へ届ける事ができるように努力していきたいと思います。